

## 7. 経営意思決定支援・経営感覚養成：

### 「お金のブロックパズル」(初級・中級・上級)

#### <プログラム設計趣旨>

経営者のお悩みの一つに、会社のお金の流れがつかめず、資金繰りの不安や経営判断に自信が持てないということがあります。また、社員のために頑張っているのに、社員からは社長だけが利益を独り占めしているのではないかと思われ、社員との意識のギャップが縮まらずに苛立ちを覚えることもあります。

決算書は読めるに越したことはないですが、専門的な知識を身に付けなくても、会社のかじ取りに必要な判断が的確に行うための、お金の流れを把握する方法があります。それが「お金のブロックパズル」です。社長ご自身にも有益ですが、幹部社員、管理職候補にも会社のお金の構造への理解を深めていただき、社長との意識のギャップを縮めます。

(一般社団法人日本キャッシュフローコーチ協会認定プログラム)

※融資先の経営状況を把握し、コンサルティング機能を発揮することを求められている金融機関職員の方にも有益な内容となっています。

#### <目的>

- ① 正しい経営判断ができるようになるために、会社のお金の流れの全体像をシンプルに把握する方法を身に付けること。
- ② 社長と社員の立場の違いからくる危機感のズレを縮め、自律的に考え行動できる社員を育成すること。

#### <進め方>

##### ① 事前打ち合わせ

クライアント企業様の社長並びに社員の方々の経営数字に関するリテラシーの状況や経営数字をどのように経営の意思決定に活かしていくのかについてのお困りごとについてヒヤリングと意見交換を行います。これに基づき、研修内容や対象者のご提案を行います。

##### ② 研修実施。

##### ③ オプション：

お金のブロックパズルの理解を踏まえた、経営数字の改善に向けた取り組みへのフォローも可能です(ワークショップ形式、定期的な実施により取り組みの進捗へのアドバイスが可能)。

#### <実施形態・準備事項>

1回3時間。

理解浸透を図るため、角度を変えて1~2か月ごとにシリーズで数回実施するとより効果的です。

また、社員の階層(経営陣、管理職、一般職)や受講歴に合わせて、初級から上級までのバリエーションがあります。